

## 防災さんぽのまとめ

### 気づいたこと

- 築年数が経過した家が多く、ブロック塀が思ったより高かった。
- 塀よりも高い木があり、倒れそうで怖かった。
- 道路が狭く、見通しが悪い。
- マンホールの周辺に段差がある。
- 境界杭が出ていたり、段差が長く続いている所は、つまずきやすいと思った。
- 消火栓の位置が分かりにくいと感じた。
- 標識が腐食して傾いていた。
- 電柱の変圧器（トランス）が落ちてきそうに感じた。
- 堀に柵がないところがあった。
- 空き地、空き家が多いと感じた。

### みんなに伝えたいこと

- 子供の背丈ほどのブロック塀が多いので、飛び出しなどに注意しましょう。
- 災害時のブロック塀の倒壊で通行等に影響が出そう。避難等の経路の見直し必要。
- 行き止まりが多いので、車の運転には注意が必要。（案内板があると良い。）
- 見通しの悪い交差点が多いので、交通事故に注意。
- 比較的道路は舗装されているが、マンホールのふたの周りに段差があるのでつまずきに注意しましょう。
- 側溝のふたの穴など、つまずきそうな箇所があり、夜は危ないので注意しましょう。
- 柵のない水路や堀があり、夜間など注意が必要。

### 感想・その他意見

- 普段通らない道を歩いて、知らなかった事や飛び出しているマンホールや電柱付近を見上げて見たり、気づきが沢山あって良かったです。
- 道路の悪い所が多かったと思いました。子供さんが参加したので楽しかったです。
- 地区のコミュニケーションが高まり良い事だと思う。
- 一人で動けば不審者に見られるが、地域の行事としてする事で、地域のつながりが楽しくなり、ひいては安全安心の町になっていくと思う。
- ブロック塀が多いことや段差、障害物など、歩いてみないとわからない箇所に気付く事ができて良かったと思う。
- 普段から防災の意識を持ち、危険なものなどに注意を払うことが大切だと思った。
- 災害は「いつ」「どこで」「誰が」は全く予測できない。
- 昼間だけではなく、夜間にもやってみても良いと思う。
- もっと多くの住民が参加すると良いと思います。
- 各町内会で実施すると良い。



# R5年度 防災さんぽ報告書

— 遠見塚北親会編（1・2・3ブロック）—  
（仙台市若林区）

日時 2023年10月29日（日） 9:15~11:45

場所 遠見塚北親会 1・2・3ブロック内の道路

参加者 遠見塚北親会、周辺町内会（遠見塚二丁目中央町内会、遠見塚三丁目町内会、遠見塚親和会、遠見塚町内会、遠見塚交友会）の皆さま  
若林区役所（公園課、道路課、街並み形成課） 計40名

## 防災さんぽとは…

「防災さんぽ」は、普段利用している近所の道をみんなで歩き、地震発生時等に倒壊の心配があるブロック塀や落下の心配がある屋根瓦等がないか等、安全に避難や通行ができるか道の状況を確認するものです。防災さんぽを通じて生まれた気づきや感想を様々な立場の参加者同士が話し合い、情報を共有することで、地域の防災・減災意識の向上を図ることを目的としたものです。

今回、遠見塚北親会では初めてとなるこの取り組みを、周辺町内会の皆さまや行政職員とともに実施しました。

## 防災さんぽのプログラム

### ① さんぽ

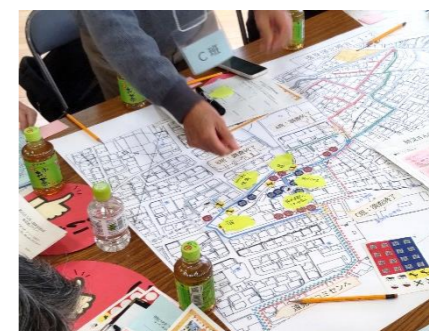
- ・3班に分かれて、まち歩きをしながら気になる箇所を確認しました。
- ・測定棒でブロック塀の実測調査を行いました。

### ② まとめ

- ・班ごとに、まち歩きをして気づいたことや皆さんに伝えたいことを話し合いながら、「ふりかえりシート」にまとめました。

### ③ 発表

- ・町内会の皆さんが、まとめた内容を発表し、特徴的だった事や、皆さんにお伝えしたいことなどを共有しました。



# 防災さんぽ結果マップ遠見塚北親会編 1・2・3ブロック (令和5年10月29日時点)

